

61 武地谷水源の森



1. 森林の状況

面積: 202ha

標高: 400 ~ 900m

森林の種類: 人工林43% 天然林57%

主な樹種: モミ・スギ・ヒノキ・コナラ・リヨウブ (針葉樹43% 広葉樹57%)

林齢: 34~117年

制限林の指定:

水源かん養保安林 昭和53年

2. 水源の状況

種類: 流水(上桂川)

利用状況: 水道164戸 431人

水源の流量: 99.9m³/日

3. 地域の概況

京都盆地の北、桂川の支流の一つの大堰川の源流にあり、上黒田地区に水道水を供給しています。この一帯は平安遷都に際して禁裏の御廬御料地に定められ、室町初期には造林が始まったという、日本の林業の中でも極めて古い歴史を持つ林業地帯です。

武地谷の最上流部は、「京都の自然200選」にも選ばれている雲取山であり、登山道等が整備されており、下流にある常照皇寺は、西暦1362年に光厳法皇が開山したといわれ、境内には国の天然記念物の指定を受けた「九重桜」や「御車返しの桜」、御所より株分けした「左近の桜」があり、4月中は見事な花を咲かせ、名所の1つとなっています。

所在地: 京都府京都市右京区京北上黒田町武地

4. アクセス

鉄道: JR東海道本線「京都駅」下車、JRバス乗り換え「周山」下車、京北ふるさとバス灰屋行き乗り換え上黒田経由「灰屋口」下車、徒歩30分で武地谷

問い合わせ先: 京都府京都林務事務所 Tel 075-451-5725